

四月定例俳句会

幌延ほおずき俳句会

逃げ水のとろりと青き牛の里
 山やさし逃げ水の中どこまでも
 逃げ水や風車の先の利尻富士
 逃げ水を追い越さんとしペタル踏む
 逃げ水の果つる所に幸あると
 掴み得ぬものの尊し逃げ水も

横山 貞雄
 佐藤 光朗
 三浦 宮吉
 富樫 とも子
 熊谷 千恵子
 田中 徹男

気象台一口メモ

山の天気は 変わりやすいので注意

利尻山に登山を楽しまれる方が多数いらっしゃるようです。国有種の高山植物が豊富で、この山だけに咲く高山植物もあるそうです。高山植物を見ながらの山登りも楽しいですね。

楽しく山登りをするためにも、事前に登山日の天気を確認し、安全で楽しい登山をお勧めします。

麓は夏の暑さでも、山頂付近では、気温が10℃以下になることもありますので、暖かい服装が必要です。また、「山の天気は変わりやすい」と言われるように麓から見上げるといつの間にか山頂に雲がある。そんな風景を見たことがあると思います。山では、斜面に沿って風が上がったり下がったりすることがあります。平地からの湿った風が山にぶつかると、風は山をかけ上り、その風が山頂付近で冷えると雲を作り、雨を降らせたりします。反対に、上空から風が吹きおると、雲はできづらく、良い天気になります。このことから、風が変わると晴天の山頂付近に雲ができて、天気がガラッと変わってしまうことから「山の天気は変わりやすい」と言われています。



稚内地方気象台 (電話：0162-23-2679)
 ホームページ <http://www.jma-net.go.jp/wakkanai/>

地域おこし協力隊通信

vol.7

年に一度の上幌延・長応寺葵祭り法要に参加させて頂きました。

徳川家康公の側室、お徳の方所縁の品・国宝級クラスの宝物や当時の様子を頭わす絵曼荼羅・歴代の御尊師様が書写された御本尊・御遺影・葵の御紋入りの徳川家の御位牌・姫君様の御着物等、年に一度限りの御開帳という事で、沢山の方々がお参りされました。

導師による法要・御祈念・お参り・御来町当時のお話の後、甘茶とお茶菓子を戴きながら、お徳の方の生涯と長応寺の歴史・秘蔵の宝物等について解説を賜りました。

古来より天皇家の安泰を、徳川家と共に御祈念されている寺院とのことでした。

眼に入る全ての物が目から鱗が落ちる程で、御導師の明るい人柄と共に、癒しの時間を過ごさせて頂きました。

普段は大変貴重な品にはお目にかかることは不可能ですが、時折、長応寺を訪れ、幌延・北海道・日本の歴史やお徳の方の思いに触れてみては如何でしょうか？ (地域おこし協力隊員 青柳 太一)



【家康公側室・お徳の方】

▼町ホームページ：協力隊コーナー「Base Town」

▼協力隊Facebook(URL：<https://www.facebook.com/horo.okoshitai/>)